

＜ご案内＞

第 23 回アレルギー週間中央講演会「アレルギー性疾患の予防と治療の最前線」(【2/19】東京都千代田区) を開催します

平成 29 年 1 月 27 日(金) 連絡先 044-520-9567
 独立行政法人 環境再生保全機構 予防事業部
 事業課長 日高 桂子
 担 当 泉谷 有希

環境分野の政策実施機関である環境再生保全機構(神奈川県川崎市、理事長/福井光彦)は、2月19日(日)に東京都千代田区で、公益財団法人日本アレルギー協会との共催により、ぜん息などアレルギーをもつ方とその家族、地域の保健師、学校・保育所職員等を対象とした**第23回アレルギー週間中央講演会「アレルギー性疾患の予防と治療の最前線」**を開催します。

近年、ぜん息をはじめとするアレルギー疾患をもつ人は増加傾向にあります。一方でアレルギー治療の進歩により、良好なコントロールを維持することができるようになってきています。そこで、最新のアレルギー治療について、正しい情報の提供を目的に、「小児気管支ぜん息」、「成人気管支ぜん息と COPD」、「食物アレルギー」、「皮膚のアレルギー」について、アレルギー分野のエキスパートの医師による講演会を開催することとしました。

環境再生保全機構は、公害健康被害予防事業として、大気汚染の影響による健康被害(ぜん息・COPD)の発症・悪化の防止、健康の回復等に関する知識の普及・啓発事業、パンフレットの作成や講演会などの開催を行っています。詳細は、環境再生保全機構ホームページ(<https://www.erca.go.jp/yobou/>)をご覧ください。

【開催概要】(詳しくは別添チラシ参照)

◆日時

平成 29 年 2 月 19 日(日)
 12:30~16:00(受付開始 12:00)

◆会場

一ツ橋ホール(日本教育会館)
 (東京都千代田区一ツ橋 2-6-2)



定員 500名 ※事前申込制
参加費 無料

講演

- ・小児気管支ぜん息「小児喘息の最新の治療と将来への展望」
 <望月博之氏(東海大学医学部専門診療学系小児科学 教授)>
 - ・成人気管支ぜん息と COPD 「早く見つけて治そう喘息と COPD ~治療と自己管理の重要性~」
 相良博典氏(昭和大学医学部内科学 呼吸器・アレルギー内科 教授)
 - ・食物アレルギー「予防と管理の最前線」
 海老澤元宏氏(国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部長)
 - ・皮膚のアレルギー「予防と治療のコツ~知って得するアトピー性皮膚炎の最新知識~」
 江藤隆史氏(東京通信病院 副院長兼皮膚科部長)
- パネルディスカッション**

* 当日取材を希望される方は、平成 29 年 2 月 16 日(木) 17 時までに連絡先電話番号(044-520-9567)までお問い合わせください。